

# 平成26年度 事業報告書

社会福祉法人 白山会

# 目 次

- 1.運営基本方針および事業目標
- 2.具体的な事業とその内容
- 3.理事会・評議員会開催状況
- 4.集計資料
- 5.事故報告集計
- 6.年間事業一覧
- 7.施設外研修
- 8.施設内研修
- 9.施設内会議一覧
- 10.消防訓練
- 11.ボランティア
- 12.その他

# 施設概要

1 施設の名称及び種別	特別養護老人ホーム星久喜白山荘 指定介護老人福祉施設
2 所在地	〒260-0808 千葉市中央区星久喜町152番地2 <a href="tel:043-209-1500">TEL:043-209-1500</a> <a href="tel:043-209-2200">FAX:043-209-2200</a>
3 営 主 体	社会福祉法人
4 事 業 開 始	平成21年4月1日
5 管 理 者	平山 格
6 定 員	50名
7 協 力 病 院	千葉中央メディカル 柏戸病院
8 施 設 の 規 模	(1)敷地面積:1,771.14㎡ (2)延床面積:2,472.41㎡

## ～施設理念～

### 「安心」「安全」「健やか」の理念

星久喜白山荘は、ご利用者様との信頼関係を築きあげるとともに、ご利用者様にとって安全な環境と安全な身体介助を提供し、心身ともに健やかで安心した日常生活がおくれるように援助し、介護支援をいたします。

## ～基本方針～

- 1.ご利用者様を人生の先輩として敬い、ご利用者様の立場に立ち、ご利用者様の人格を尊重いたします。
- 2.ユニットケアを実践し、個別対応を大切にいたします。
- 3.介護現場に携わる専門職としてプロ意識を持って関わります。

## ～運営の基本方針および事業目標～

施設を取り巻く環境がより一層厳しいものとなり、今後施設運営にわたって効率的で効果的な運営を目指す事が要求されていく中で、真にサービスを必要とする人々に対してその方がその人らしく安心して生活をしていただけるよう、職員一人一人が利用者のニーズを丁寧に確認し、その方の生活全体を支えるという視点から人間性や尊厳性、その思いを組み込んだケアプランを作成するとともに、これから実現できる体制として各専門職の連携を強化したサービス提供体制を構築していくために、以下の様な事業を行った。

### 2.具体的な事業とその内容

#### ① 利用者に満足していただける施設介護サービス計画の策定

- ・「安心」「安全」「健やか」の確保。
- ・24時間シートの活用、ご利用者様個々に聞き取り調査を行い、本人・ご家族様の希望を伺いどのようなサポートが必要か考慮しその方に合った支援を行うことと、出来る限り自分でできることは自分でするようにいたしました。
- ・ご利用者様の意思を尊重したサービス提供。

#### ②利用者満足度向上に向けて

- ・本年度は、外出レク・食レクに力を入れてきました。施設内に居る時とは全く違う表情を拝見することができました。
- ・意見箱の設置を見直しました。頂いた意見は直ぐ、会議にかけ対策・検討をしていきたいと思っておりますのでどのような意見でも結構ですので、聞かせていただきたいの願います。

#### ③直接援助サービスの実施

##### ☆食事☆

- ・月1度の行事食に関しては、季節を感じていただけるよう配慮し召し上がって頂きましたが、ご利用者様個々には量が少なかったり、美味しくないといったご意見も多々いただきました。今後は、リクエスト食に力を入れ食べたい物を極力献立に入れていきたいと思っております。(別紙の行事食を参照してください)
- ・お一人お一人の状況を判断し、医師・看護師・管理栄養士等相談し、食事・栄養補助食品等の提供をしました。

#### ☆入浴☆

- ・今年の特浴室の工事をしました。効率良く、お一人お一人がゆっくり入浴出来るよう職員の動線も考えました。
- また、音楽を流しながらご近所からいただいたゆずを入れたり入浴剤等を入れたお風呂を楽しんでいただきました。
- ・入浴とは別に足浴も取り入れてみました。

#### ☆排泄☆

- ・ご利用者様個別の排泄目標を立て、出来る限りトイレ誘導を励行。
- ・寝かしきりにせず、食事や体を少しでも動かす等、自然排便を心がけた。

#### ☆研修☆

- ・千葉県が開催する喀痰吸引研修に当施設より2名参加。施設内での実地研修も看護師指導のもとで行いました。
- ・新人から監督者まで幅広く研修に参加しました。しかし、人手不足によりフィードバックが上手く行かない部分もあり、(施設内研修として)活かされていなくていいところもあります。今後の課題となります。

#### ☆採用☆

- ・今年度は人手不足に悩まされました。ハローワークや求人広告に掲載してもなかなか採用までいかず…
- 色々な媒体を利用してどうにか3月末には一段落しました。
- 新年度の新卒採用ができなかったので、27年度は早いうちから専門学校等に挨拶に出向き、採用に繋げていけたらと思います。その他、横繋がりを大切にしていきたいと思います。

## 職 員 配 置

	施 設 長	事 務 職 員	ケ ア マ ネ	生 活 相 談 員	介 護 職 員	庶 務	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	調 理 師	調 理 補 助 員	医 師	合 計
常勤	1	1	兼務	1	22	1	1	1	2	1		31
非常勤					9	1	2				1	13
合計	1	1	0	1	31	2	3	1	2	1	1	44

平成27年3月31日現在

## 役員会開催状況

### 理事会・評議会

日時	場所	内容
H26.5.27	要寿司	・平成25年度決算報告 ・その他
H26.10.28	京成ホテル	・仮決算報告 ・社会福祉法人 徳和会との合併について ・その他
H26.12.20	京成ホテル	・社会福祉法人 徳和会との合併について ・その他
H27.3.24	京成ホテル	・社会福祉法人 徳和会との合併について ・H26年度事業報告書の件 ・H27年度予算書の件 ・H27年度事業計画書の件

## ボランティア受入実績報告

	カラオケ	傾聴	書道	フラダンス	演奏会	見守り	シーツ交換	ドライヤー	お花
4月		1			2				1
5月		1			1				1
6月	1	1		1					1
7月	1	1		1	1				1
8月	1	1		1	1				1
9月	1	1	1	1	1		1		1
10月	1	1	1	1			2		1
11月	1	1	1				1		1
12月	2			1			1		1
1月				1		1	2	2	1
2月	1	1		1	1	2	2		1
3月	1	1					1		1

☆毎月、定期的に白山荘にて演奏会やフラダンス等の演芸を披露していただいています。

☆お花は、白山荘にご入居されていますご家族様より月に何度か生花をしていただいています。

毎回、ご入居者様や職員一同楽しませていただいております。心より感謝申し上げます。



## ヒヤリハット

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1丁目			1		1				1				3
2丁目					1								1
3丁目	1	1	1	1				1					5
5丁目				1		1							2
6丁目							1						1
7丁目			1	2									3
8丁目				3						1			4
	1	1	3	7	2	1	1	1	1	1	0	0	19

### ※ 主なヒヤリハット内容

見守りや職員の注意不足による盗食やエレベーターで他の階へ行こうとすることや、確認の時点で薬を飲み忘れていたのを発見し、すぐに対応が行われた等の報告が上がっている。

## 事故報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1丁目			1	1	1		2				1		6
2丁目	1	1		1	1	2							6
3丁目		1	1	1		3		1		1			8
5丁目							1				1	1	3
6丁目		2	1			1							4
7丁目				2	1			2		1	1		7
8丁目	4		2	1	2	2		1		2	1	1	16
	5	4	5	6	5	8	3	4	0	4	4	2	50

### ※ 主な事故内容

表皮剥離 9件 ・ 転倒事故 18件 ・ 転落事故 11件

苦情等

	件数	内 容
5月	1	持ち込み品の紛失
11月	1	食事、処遇について
3月	1	衣類の不足

外出・外泊

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外出	8	7	12	4	7	6	10	11	6	6	6	6	89
外泊	1		2	3	1		1		3	1		1	13
													0
	9	7	14	7	8	6	11	11	9	7	6	7	102

面会

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面会	173	177	172	151	193	179	181	182	169	188	164	182	2111
													0
	173	177	172	151	193	179	181	182	169	188	164	182	2111

入院・入退所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所		2	2	3	1		1	1	2	1		1	14
退所	1	4	1	1		2		1	2			3	15
入院	2				2							2	6
	3	6	3	4	3	2	1	2	4	1	0	6	35

## H26年度行事一覧

日付	行事名	内容・目的
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芝桜見学</li> <li>・花見</li> <li>・サクソ演奏会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の花を見学し、季節を感じて頂きながら気分転換を図るとともに、他のご利用者様との交流の機会が持てる。</li> <li>・施設に隣接する公園にて季節を感じ、春を実感する。</li> <li>・楽しい時間を過ごして頂くとともに、童謡や演歌等親しみのある曲から当時の出来事等を思い出し、懐かしいひと時を過ごして頂く</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こいのぼり見学</li> <li>・オカリナ演奏</li> <li>・利用者様個人の買い物ツアー</li> <li>・大百池公園散策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こいのぼりを見ていただき、季節感を感じてもらう。</li> <li>・演奏会を通して楽しい時間を過ごして頂くとともに、童謡等親しみのある曲から昔を懐かしんで頂く。</li> <li>・日用品の買い物を楽しんで頂く。</li> <li>・新緑の匂いや風景など季節を肌で感じて頂き、日頃のストレスを解消して頂く。</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お楽しみ会</li> <li>・あじさい見学(緑化植物園)</li> <li>・植物見学</li> <li>・葛西臨海水族園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジメジメとずっとおいしい日が続いているので、フラダンスで夏気分を先取り&amp;歌とダンスで楽しいひと時を過ごして頂く。</li> <li>・マクドナルドでドライブスルーを楽しみ、緑化植物園であじさいを見て季節を味わって頂く。</li> <li>・入居者様に季節の植物を見てもらい、楽しんで頂く。</li> <li>・普段とは異なる外出を提案。 普段と異なる環境で気分転換を図り楽しんで頂く。</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お楽しみ会(カラオケ等)</li> <li>・個人買い物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣で活動されているグループと白山荘との交流を図り、お互い楽しい時間を過ごす。</li> <li>・離床の時間を作り、気分転換を図る。 欲しい物を自分で購入することで、生活感を取り戻して頂く。</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花火(施設敷地内)</li> <li>・お楽しみ会(カラオケ等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花火を楽しみ、季節を感じて頂く。</li> <li>・グループと白山荘の交流</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老会</li> <li>・お楽しみ会(カラオケ等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喜寿、傘寿、米寿、卒寿の皆様を心よりお祝いする。</li> <li>・交流を図り、楽しい時間を過ごす。</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の運動会</li> <li>・オカリナ演奏</li> <li>・おやつ宅配</li> <li>・里芋堀</li> <li>・コスモス見学</li> <li>・秋の行楽バスツアー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かして運動会の雰囲気を楽しんで頂き、スタッフとの絆を深める。(コミュニケーションととる)</li> <li>・演奏会を通して楽しい時間を過ごして頂く。</li> <li>・ご利用者様リクエストを聞いてお好きなものをご利用者様同士で楽しく召し上がって頂く。</li> <li>・季節感を味わって頂く。</li> <li>・ご利用者様に季節の花を見て、楽しんで頂く。</li> <li>・秋の行楽シーズン、安全に外出を楽しんで頂く。</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラオケ</li> <li>・ポータルイルミネーション見学</li> <li>・植物園ガイドツアー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア、入居者様、職員で歌を歌い、楽しい時間を過ごして頂く(昔を思い出して)</li> <li>・外気に触れ、イルミネーションを楽しんで頂く。</li> <li>・園内を散策し、見頃の花、樹木等を案内して頂き、季節感を感じて頂く。</li> </ul>

日付	行事名	内容・目的
12月	・クリスマス会	・クリスマスプレゼントをお渡しして、カラオケで楽しむ。
1月	・新年会 ・初詣	・正月気分を楽しんで頂く。 ・季節ごとの行事を楽しんで頂く。外出を通し気分転換を図る。
2月	・節分 (食レクも同時に行う) ・焼き焼きパーティー	・季節を感じて頂き、他の入居者様とコミュニケーションを取り、楽しい時間を過ごして頂く。 ・利用者様の出身地のご当地食シリーズを楽しむ。 今回は関西
3月	・春の運動会 ・ひな祭り	・運動不足解消を兼ね、身体を動かして楽しんで頂く。 ・お雛様を囲んで、日本の行事と風習を感じて頂く。

日付	行事名	内容・目的
毎月	エレクトーン演奏会	昔懐かしい歌や演奏で楽しんで頂く。
	入居者様の誕生日会	ご本人・ご家族様と職員が協力して、なるべく希望に添った企画を考え、お誕生日を祝う。
毎月	フラダンス	ボランティアさんによるフラダンス。カラオケをミックスさせていただき入居者様、職員、ボランティアさん全員で楽しんで頂く。
毎月	カラオケ	入居者様、職員、ボランティアさん全員で楽しんで頂く。
都度	ボランティア	必要な時にお願いしています。

# 施設外研修

研修先	研修内容	参加人数
東京都健康長寿医療センター	看取りから施設ケアを見直そう	3
介護労働安定センター	仕事に対する基本姿勢	全職員
千葉県社会福祉協議会	新人職員福祉入門～援助職のきほんの「き」～	1
千葉市消防局	防火管理者資格受講	2
千葉県社会福祉協議会	熱中症対策・予防研修	2
千葉県社会福祉協議会	高齢者福祉施設新任職員研修	1
千葉県	喀痰吸引研修(2号)	2
株ニッソーネット	医療的ケア教員講習(看護師)	1
千葉市保健所	給食施設における衛生管理等(管理栄養士)	1
千葉県社会福祉協議会	拘縮・褥瘡予防ケア研修	1
千葉市高齢施設課	民間福祉施設特養介護職員合宿研修(4泊5日)	1
千葉県社会福祉協議会	傾向研修	1
東洋システムサイエンス	栄養ケアマネジメント(管理栄養士)	1
千葉市社会福祉協議会	中堅職員対象・キャリアパス他研修(2日)	1
千葉県高齢者福祉施設協会	身体拘束廃止研修(基礎)	1
千葉市社会福祉協議会	技術の再点検	1
千葉市社会福祉協議会	接遇マナーの重要性(初級)	1
千葉市社会福祉協議会	利用者の移動を支援する	1
千葉市社会福祉協議会	生活記録の書き方	1
千葉市社会福祉協議会	移動支援のツボ	1
千葉市社会福祉協議会	介護技術の基本	1
千葉市社会福祉協議会	介護現場の中堅職員研修(3日間)	3
千葉市高齢施設課	認知症実践者研修	1
千葉県社会福祉協議会	コミュニケーション研修(新人)	2
千葉市高齢障害部	事務担当者会議	3
千葉市社会福祉協議会	施設における望ましい食事あり方を考える	1
NDソフト	ケア記録活用セミナー	2
千葉市社会福祉協議会	自らの提供サービスを振り返る	1
千葉市社会福祉協議会	福祉施設監督者研修(介護のエビデンス)	1
千葉市社会福祉協議会	利用者の移動を考える	1
千葉市社会福祉協議会	HIV感染症研修	1
千葉市高齢施設課	腰痛予防対策講習会	2
千葉県教育庁教育振興部	企業と特別支援学校をつなぐセミナー	2
千葉市社会福祉協議会	利用者の食事摂取量や嗜好等を配慮した献立作成	1
千葉市社会福祉協議会	新任職員研修Ⅱ	1
千葉市社会福祉協議会	福祉施設監督者研修(介護技術Ⅱ)	1
千葉市社会福祉協議会	福祉施設新任研修(介護技術Ⅰ)	1

## 施設内研修

研修内容		参加人数
介護労働安定センター	仕事に対する基本姿勢	全職員
排泄委員会	オムツの当て方	34
褥瘡委員会	紙オムツと褥瘡の関連性	25
口腔委員会	義歯の取扱に関して	32
身体拘束委員会	高齢者虐待防止法について知識を深める	10
褥瘡委員会	褥瘡の基本知識・予防ケア及び発生後の対応	21
給食委員会	低栄養と褥瘡について	12
感染症対策委員会	貧血・肺炎・異食	10
身体拘束委員会	身体拘束に関する基本を理解する	6
感染症対策委員会	インフルエンザ・ウイルス性腸炎	13
給食委員会	摂食・嚥下について	18
身体拘束委員会	身体拘束・高齢者虐待に関する知識の確認	12
事故防止対策委員会	事故が発生するポイントとその対策	12
事故防止対策委員会	緊急時の対応について	11
		182

## H26年度・各会議と委員会活動報告

会議・委員会名	開催	構成人員等
安心安全委員会	毎月7日	施設長・事務長・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士
リーダー会議	毎月7日	施設長・事務長・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士 各ユニットリーダー
フロア会議	月1回	フロア全体の職員・介護主任・生活相談員
ユニット会議	月1回	ユニットの職員・介護主任・生活相談員
事故対策会議	都度	施設長・事務長・生活相談員・介護主任・ユニット職員他
<b>振り返り</b>	事故が発生してしまった場合、対象のユニット職員・各部署の責任者等を招集し、直ちに話し合いや対策をたてられたと思います。ユニットリーダー会議に於いては、施設全体の共有すべき事柄の話し合いは出来ていたが、もっと色々な発言が欲しかったと思います。課題にしていききたいと思います。すべての事柄を今後に役立てていきたいです。	

### 【排泄委員会】

日時	議題	内容
H26.4.16	①今年度排泄目標 ②オムツ・パットの使用枚数について ③ゴールデンウィーク中の納品について ④施設内研修について	①前年度の目標について各フロアで評価をし新たに今年度の目標を設定する(目標…入居者個別に作成) ②今年度も毎月末でオムツパットの残数、使用枚数を表に記入する ③カレンダー通り ④今年度の施設内研修は上半期に1回下半期に1回行う 上半期のテーマは「オムツ交換について」
H26.6.4	①今年度、排泄目標について ②オムツ新商品&パット見積もりについて ③排泄委員会、施設内研修について	①今年度、排泄目標について各階で立ててもらった。 ②4点オムツ「細めのM」他5品のパットについて見積もりを取った ③施設内研修についてオムツ業者を呼んで7/21～8/20のシフトで行う予定。テーマ「おむつの当て方」
H26.10.6	連絡事項について	①内部研修は、年明け以降に行う予定 ②各ユニットでオムツ・パットの在庫がある。今後、必要ないものは他フロアで使用してもらえよう連絡する。
H26.12.13	①年内オムツ納期について ②各フロアの排泄委員について ③施設内研修について ④オムツ在庫(未使用品)について ⑤その他	①4点オムツ、パットの注文について ②職員異動により、排泄委員がいなくなったところもある。 ・排泄メンバーを検討(1F)今のメンバーで(2F)フロアリーダーが兼任(3F) ③来年度施設内研修を行う ・「オムツの使用量、コストについて考える」 ④各階で在庫を減らす ⑤利用者ごとにオムツを検討
H27.2.22	連絡事項について	①来年度の目標は「個別に目標を設定し、達成する」 ②オムツの在庫確認、使用量集計は来年度も続けていく ③施設内研修を3月中に行う。
<b>振り返り</b>	今年は2回施設内研修を行いました。内容は第1回は「おむつの当て方について」第2回は「コストについて考える」でした。また、入居者様個々に排泄目標を設定し、取り組みました。多くの方について目標を概ね達成できましたが、ADLの低下により、トイレ誘導からおむつ介助となってしまうケースもありました。	

【給食委員会】

日時	議題	内容
H26.4.27	・行事食について	①和食のメニューを提供する予定で決まり次第お知らせします。 ②前回ヨーグルトにとろみがない、という事でとろみをつけているがちょうど良いようなので、継続します。 ③歯のない人でも食べられるソフト食の提供、という事で検討していきたいと思います。
H26.5.29	①6月の行事食 ②7月の行事食 ③変更点	①6月の行事食の確認ですが、ゆかりご飯・エビと夏野菜の天ぷら 筑前煮・茶碗蒸し・すまし汁・フルーツです。 ②納涼祭の食事として提供します。 献立は、カレー・焼きそば・焼き鳥・唐揚げ・ポテト・フランクフルトの予定です。 ③1丁目 花澤様の牛乳をヨーグルトに変更。フロア会議で検討 7丁目 石橋様 佐竹様 食事形態の見直しをフロア会議で検討
H26.6.27	①行事食について ②食事の対応について	①7月の行事食は、そうめん・茶碗蒸し・和物・おにぎりの予定です。 ②ミキサー粥・ミキサーがゆるい事があるとの事なので、再度確認し統一する。
H26.7.29	①8月の行事食 ②食事の対応について	①8月の行事食はゆかりご飯・ミニそーめん・天ぷら盛り合わせ・茶碗蒸し・和物 スイカの予定です。 ②主食・知るが熱いことがあるので、そういう場合は、その旨を電話で伝える。
H26..8.24	①9月の行事食について ②食事の対応について	①9月の行事食はにぎり寿司・茶碗蒸し・和物・すまし汁の予定 ②ご利用者様個々の対応
H26.9.26	①献立について ②食事の対応について	①食事の献立・内容を検討していく。(利用者様の意見を聞いて取り入れていくなど) ②肉が固い事があるので、柔らかく提供出来る様に調理を工夫していく。
H26.10.26	①献立について	①・だし巻き玉子を朝手作りすることは難しいので他の形で玉子料理を提供 ・献立について、汁物を一日3回出す方向で考えていく ・各フロアで管理している醤油の容器を、月に一度厨房に下げてもらい洗って醤油を補充し返す。
H26.11.27	①12月の行事食	①ロールパン・チキンソテー・ポテトクリーム・コーンスープ・ババロアおやつに ケーキを用意 ②12月の献立から、味噌汁の回数を増やしています。その分提供量が減っています。
H26.12.29	①2月行事食	①巻き寿司・茶碗蒸し・甘納豆・ババロア・すまし汁を予定しています。
H27.1.27	①行事食について	①3月の行事食はちらし寿司・空也蒸しを予定。 ②献立の味噌汁の回数を増やします。
H27.2.28	①行事食について	①4月の行事食は炊き込みご飯・春野菜と海老の天ぷら・胡麻和え・茶碗蒸し すまし汁・ミカンセリーを予定。 ②利用者様のリクエストにより、朝のお粥・パン食を各月2回程度提供します。 ③味噌汁は継続
H27.3.29	行事食等	①5月の行事食 ご飯・お刺身盛り合わせ・筑前煮・空也蒸し・すまし汁・フルーツの予定。 ②たいみそなどチューブの小皿ものが量が少ないことがあるとのことなので量を確認する。 ③朝食に出た、白菜のとろとろ煮の量が少ない、材料の分量を増やす。
振り返り		利用者様への対応・献立に利用者様のご意見を反映させることをやってきた。 具体的には、魚の洋風なメニューを入れない、なるべく焼く・煮るといったシンプルなメニューにしていこう。調理済み卵焼きを朝食のメニューに使用しない、汁物の回数を増やすという事を献立に取り入れた。



【事故防止委員会】

日時	議題	内容
H26.4.18	①転倒・転落事故について ②ひやりはとについて ③研修後の服薬介助について ④今年度の委員会について	①転倒・転落事故が多く起きており、又離荘事故が1月から2件起きている。 <b>なぜ、そういう事故が起きてしまうのか？</b> 見守不足⇒1つのことに集中してしまい周りを見れない。 <b>なぜ、同じ事故が起きてしまうのか？</b> 対策がなされていない。 職員の事故に対する認識の甘さ、軽視が原因で事故が起きてしまう。 対策が不十分であればもう一度フロアで対策を考え再発防止する。 利用者様に安全に生活していただく様努めていく。 ②ヒヤリハットについて 前年度の目標の「ひやりはとを全体で共有する」ですが、ヒヤリハット自体が全体で少なかった。 <b>なぜひやりはとが少なかったか？</b> 利用者様の観察不足、職員がひやりはとを理解していない。 委員会としては今後もひやりはとを全体で共有し、事故防止につなげていきひやりはとの重要性を職員に説明してひやりはとを発見しあげてもらう。 <b>研修後の服薬介助について</b> 服薬介助をマニュアル通り行い事故をなくす。 事故が起きないように事故委員会の職員が注意していく。 ④研修は2回行う。
H26.8.20	①服薬介助について ②ヒヤリ・ハットについて ③研修について	①今年度の目標「服薬介助をマニュアル通りに行い、事故をなくす」今まで服薬の事故報告書が多く上がりその都度、事故後はマニュアル通り行うが、しばらくするとマニュアル通りの介助を行えないの繰り返しであった。 その為、今年度はマニュアル通りの介助をすることを徹底して事故をなくす。 ②今年度も引き続きひやり・はとを全体で共有していく。 前年は、ヒヤリ・ハット報告が少なかった。 今年は委員会のメンバーが積極的にひやりはとを上げていくと同時に全職員に利用者様の様子観察をしっかりと行ってもらい、危ないと感じた時はひやり・はとを上げてもらう。
H26.12.24	①外で起きた転倒事故について ②服薬介助について ③事故防止の基本的なことについて ④研修について	①散歩へ出かけその時に、利用者様2人が転倒した。職員の危険予知の甘さが原因であった。今後事故が起きた時は、1人で対応せず必ず応援を呼び対応することを再度徹底していく。 ②今年度の目標である「服薬介助をマニュアル通り行い事故をなくす」がしっかりと行えているか。今年度は、服薬の事故報告は2件と前年度と比べ少ないが、「ゼロ」ではなかった。マニュアル通り行い服薬事故をなくす。 ③事故を防ぐ為に大切なことは、利用者様の見守りをしっかりと行い行動を良く観察する事。優先順位を考え行動する。基本的なことをもう一度意識して、介助を行っていくよう、委員会メンバーから全職員へ声かけしていく。
振り返り	今年は「ひやり・はと」を多く発見し、事故防止に活かす目標でしたが、「ひやり・はと」自体が全体を通して少なかったと思います。原因としては、主となってあげていかなくは委員会メンバーが積極的でなかったこと、職員一人一人が事故病死に対する意識が低かったことだと思っています。毎年課題としていた「服薬の事故」ですが、件数は減りましたが、未だに「0」ではありません。	

【入浴委員会】

日時	議題	内容
H26.4.27	①特浴に関して	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特浴室の洗体台のリモコンのききが悪い。業者が来て特浴室の洗体台を点検してもらった。</li> <li>・特浴室の工事は7月頃に行う予定。</li> </ul> 工事内容: 蛇口が2つになる、突起物がなくなる、ドア撤去、トイレ洗面台のドアがなくなる。
H26.6.3	①特浴室工事 ②内部研修、実施内容	①6/29.30の二日間で特浴室工事を行う。入浴委員は各階職員に再度連絡をする ②「着脱の基本」の内部研修を実施する予定。期間は全員参加するまで行う。実施は、次回入浴委員会で決める。
H26.8	特浴3人体制を行ってみて…  特浴4人体制を行ってみて	「問題点」 脱衣所に仕切りを立てて行ったが狭く場所が確保できない為、入浴介助の流れに支障が出てしまった。又、プライバシーの保護がなくなってしまう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間を気にして焦って行くと事故につながる</li> <li>・洗濯ものの分別に間違いが出やすい</li> <li>・介助を行う上で全く余裕がない</li> <li>・声かけが上手く出来て待ち時間が少なくなった。</li> <li>・時間通りにでき声かけや助け合いながらスムーズにできた。</li> <li>・集中してできた。脱着と洗いを分けてしまったので床が汚れない</li> <li>・利用者9名午後入浴できる</li> <li>・必要なものは何か検討。</li> </ul>
H26.9.15	特浴4人体制で7~8名介助を行っているが時間終わっているか？終わらせる工夫は？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3階は誘導時間がかからず女性が多いため時間内に終了する。</li> <li>・2階入浴の場合は体の大きい方が多いので時間とおりに終了できない</li> <li>・特浴開始を早めるか、終了時間を遅らせるかしないと状況によってはチェック表の記入時間や掃除をする時間がない。</li> </ul>
H26.10.5	・前回の入浴委員会で  今回の議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴後、鼠径部の汚れが目立つとあったが改善されているか？</li> <li>・特浴室にラジカセを設置し、利用者様に音楽を聴いてもらい快適に入浴して頂く。</li> <li>・特浴室内の物品は1週間に1回、特浴担当者が確認、補充する。</li> <li>・オスバンの減りが早いとのこと。洗体タオルは遣い終わったらワイドハイターにつけること。</li> </ul>
H26.12.18	・新しい物品について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しく特浴用エプロンが届きました。前回使用していたものは処分。</li> <li>・新しいエプロンについて…</li> </ul> 毎週土曜日は洗剤をバケツに入れ、お湯で溶かしたものに5~10分程度つけてゆすいで干すこと。いつまでもきれいに！！ <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止のため、個浴用に滑り止めマットを購入。</li> <li>・洗濯もの間違いやおむつのずれについて洗濯ネットの間違いが増えているようです。使用時は必ず確認する事。</li> </ul>
H27.1.20	入浴剤について 記入漏れについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2Fで入浴剤を使用していました。今後1F.3F.特浴室でも使用してみます。入浴されるご利用者様により快適に入浴していただくためです。</li> <li>・記入漏れに注意すること。</li> </ul>
振り返り	表皮剥離の事故報告が2件上がってしまったので、拘縮のある方の着脱を見直し気をつけるよう呼びかけなどをする。	

【褥瘡委員会】

日時	議題	内容
H26.4.22	①施設内研修の反省 ②委員長、副委員長選出 ③次回の施設内研修について ④体交枕について	①前回3/10.3/18の研修だが、1回目の方が質疑応答が多く3/18は少なかった。 ・OHスケールの研修は早期予防にもつながるため各ユニットでワーカーに周知徹底をして欲しい又、入浴時など仙骨、大転子をよく見てもらう様に入浴担当に声かけをする。 ・排泄交換時も気をつけてみる。 ・身体チェック表の活用 ・一度できて治った利用者様の再発防止のため体交えを記入する様各ユニットで徹底する。 ②委員長 増岡 副委員長 鴫田 ③5月に施設内研修を予定している。次回の委員会までに何について研修をするか議題を考えておくこと。 ④体交枕について各利用者ごとに何をつかっているのか調査し提出する。
H26.6.13	①体位交換用クッション使用状況の確認 ②マットレス形態の再確認 ③平成26年度施設内研修について ④床ずれが出来ているあるいはおきやすい利用者の確認	①体交クッションを誰が何を使用しているか確認。 利用者の体交クッションの変更の報告は16日まで。 ②マットレスの形態も16日までに確認 ③国家試験の過去問の褥瘡の事についてテストする 体交の仕方の演習を行う。実際に介護者役、モデル役を決め交替をしながら介護演習を行う。 ④床ずれがしやすい利用者リスト。
H26.9.13	①施設内研修の反省 ②次回の課題	①褥瘡の基礎的な研修になった。褥瘡委員として意見を参加している職員にふってほしかった。 ②職員一人一人が研修の場で意見をだせるようにする。 ③体交クッションの貸し借りを活発に行う。 ④体交クッションの使用状況を把握する。 ⑤次回、施設内研修:体位交換テキストを使用
H26.11.19	①第2回の研修について ②体位交換について ③体位交換枕のチェックについて	①第2回の研修は来年度の予定 内容は、介護福祉の褥瘡の過去問題を紹介し解決することを研修内容とする。 ②体位交換の実施と生活チェック表の記録を行ってほしい。 ・各委員は体位交換のタイムスケジュールを決める ・ユニット会議で各委員が職員に体位交換の徹底を指示する。 ③体交枕の数量をチェック
H27.2.4	①体交クッションについて ②内部研修について	①体交クッションの使用状況欄、一週間以内に提出してください。 ②介護福祉士の褥瘡の過去問3回行います。
振り返り	・本年度の目標であった「褥瘡ゼロ」が達成できなかった。 ・褥瘡委員会として発生危険を各職員に周知徹底したとは言い難かった。	

【身体拘束委員会】

日時	議題	内容
H26.4.30	①今年目標 ②各階の現状 ③内部研修について	①今年度の目標は「拘束ゼロの介護」 ②各階の現状は拘束ゼロ。気になる利用者はできることから行う。 ③内部研修、年2回行う予定
H26.6.18	①拘束者の有無及び気になる入居者 ②施設内研修 ③拘束に関する質疑	①落ち着いたくない方、見守りが必要な入居者に職員一人が付けば拘束を行わないで済む。このまま対応を続ける。 ②施設内研修：年2回行う予定。内容、分担を話し合う。 ③拘束に対する質疑 拘束とは…本人の自由を奪う事 原則…拘束禁止 拘束の3つの条件 ・一時性・代替性がないこと・切迫性以上の条件を満たしている時だけ拘束ができる。(家族の同意が必要)
H26.8.25	①現状報告 ②研修について	①現状維持が多いが、見守りを行い事故防止に努める ②前期の研修は10月頃の予定
H26.11.1	①現状報告 ②内部研修 ③外部研修 ④その他	①身守り強化。歩行、散歩、声掛けなどの対応。 ②担当者 ③外部研修のフィードバック。 ④言葉による拘束も行わないよう各職員に申し送る。
H26.12.24	①現状報告 ②研修について	①今後も見守り強化、拘束を行わない対応。 ②研修は2月に行う予定。
H27.2.27	①現状報告 ②研修について ③来年度の目標	①拘束者「ゼロ」を維持していく。 ② ③来年度の目標は「尊厳を守られた介護」
振り返り	<p>「拘束ゼロの介護」という今年度の目標を達成できたことは良かった。 委員会も内部研修も決められた回数を行うことはできたが、シフトがなかなか合わず、毎回参加人数が少ないのが今後の課題だと思う。 後期の内部研修は特に日程を決めるのが難しく、今後は委員会開催時に研修についてもっと具体的に内容を決めるようにしたいと思う。</p>	

【感染症委員会】

日時	議題	内容
H26.9.22, 29	①インフルエンザ ②ウイルス性胃腸炎 ③感染経路 ④バイタルサイン	①インフルエンザの基礎知識(好発時期・症状・診断・治療等)についての説明 ②ロタウイルス・ノロウイルス感染の基礎知識について説明 ③どういった感染があるのか説明 ④体温・脈拍について測定方法、正常値、異常値等の説明 呼吸、血圧について測定方法、正常値、異常値の説明
H27.3.2	①貧血 ②肺炎 ③異食	①原因・種類・症状等鉄欠乏性貧血についてくわしく説明 ②種類・症状・治療法について説明 ③誤って飲食した際の対応等一覧表を見て説明
振り返り	<p>インフルエンザ・ノロウイルス等のウイルス感染について毎年1回内部研修を実施し、今年度も感染者が出る事無く経過した。 今後も、その他の感染症も含めて知識・予防策を職員に広めていきたい。</p>	

【口腔委員会】

日時	議題	内容
H26.5.12	①施設内研修について ②歯科医師に質問する内容	①内容:義歯の取り扱い方と義歯の保管について 6月下旬から7月上旬に研修を行う予定。 ②座位保持困難の人の口腔ケアのポイント 口腔ケア物品の選び方 唾液分泌を効率よく促す方法(介助側が行う方法)
H26.6.3	①歯科医師への質問事項 ②研修について	①高齢者に多い口腔内におこりうるトラブルについて 口腔ケアで行える誤嚥性肺炎の予防方法 歯周病を軽減する為のテクニック ②義歯の取り扱いについて 研修資料を作成 6月下旬から7月上旬に2回行う。 研修担当者:高橋
H26.10.11	①歯科医師への質疑事項 ②次回の研修について	①・口腔内の乾燥から繋がる疾病 ・舌ケアの方法 ・口腔ケア物品の管理方法 ・義歯の管理、取り扱いについて ・口腔内の評価を聞く ②自歯の磨き方
振り返り	部分義歯の利用者が多くいるが、義歯の取り扱いや管理の方法が職員に周知徹底されていなかったため 来年度は勉強会を設けて個々の職員の認識を高めていきたい。	

# 今年度の振り返り(各部門)

## ☆管理事務部門☆

・今年一年間を振り返り、感染症や大きな事故もなく穏やかに過ごせたと思います。

ご家族様には日々、ご協力を頂きまして職員一同感謝いたしております。

ご意見箱の設置箇所を変更し、一つでも多くのご意見に耳を傾けられるよう心掛けてまいりました。

・新卒採用が1人、その他はハローワーク・求人広告にて募集、採用に至っております。最低必要人員の確保はできていましたが、急遽退職者が出てしまうとシフト調整がかなり困難な状況でした。

・職員研修に関しては、今年度も研修の参加は数多くの職員に参加してもらいましたが、去年同様に研修後施設内研修に結びつく事があまりできませんでした。研修報告書の有効活用もできていなかったと反省しております。積極的に、行えるようなシフト調整を今後は各部署に働きかけ行えるようにしていきたいと思います。

・ご利用者様とのコミュニケーションや気分転換のための外出レクや食レクに本年度は全職員で力を入れました。季節ごとの行事や、その他の空いた時間を活用してドライブやお花見、焼き芋、お好み焼きなど皆様に楽しんで頂きとても良かったと思えました。来年度も色々なレクリエーションを考えて行きたいと思っております。

・昨年度より強化しておりましたコスト削減に関しては、全職員一丸となり頑張っておりました。介護用品はオムツのご利用者様個人個人の目標を立てコスト削減に繋げました。

・コミュニケーションを大切に、一人一人のモチベーションを上げて行けるように働きかけて行きたいと思っております。

## ☆生活相談員☆

### ○入退所相談

以前よりコンタクトを取らせていただいた各機関の方々との情報の交換や相談を通し、入所対応を行うことができました。この関係性を定着させ、円滑に対応できるように今後も努めていきたいと思っております。

また、年度後半は初回相談において、介護保険法改定を踏まえた相談も寄せられました。

情報が確定していない中での対応となりましたが、なるべくわかりやすく、最新の情報を心がけ対応させていただきました。

### ○相談活動

今年度の途中より新たに意見箱を新設いたしましたが、積極的な活用には至っていないと痛感しております。今後は、気軽に相談できる手段の一つとして活用し、お寄せいただいた率直なご意見等を職員及び他のご利用者様等へ配信していく努力が必要と感じております。

### ○家族交流・情報提供

本年度も施設広報誌の定期発行を継続して行ってきました。ご覧いただいたご家族様よりは、「前の施設ではしてくれなかったが、ここは色々と考えてしてくれている。ここに入所できて良かった。」  
「職員さんは大変だと思うが、本人は楽しそうに(写真)写っていたので安心した。」  
等の意見をいただきました。

今後は、更にリアルタイムでの情報の提供を目指していきたいと思っております。

### ☆看護部☆

・インフルエンザ・ノロウイルス感染者が出る事なくまた、風邪症候群の拡大防止の為、早期対応や湿度、室温調整に努めることができた。

入所者の体調管理をする中で、ちょっとした変化に気付き、経過を見ながら対応策を考え、他部署の意見も聞きつつ行動するようになった。

### ☆栄養☆

・食形態、特にソフト食の食材の固さ(歯茎でつぶせるくらい)の調理場での確認、徹底をしてきた。

それと同時に味付けの確認、味についての感じ方は人それぞれな部分があるので、ある程度の調整をした。

・食材(特に魚についての)品質(味)・価格・当施設に合うものに変更していった。

・献立についても、利用者様の意向も取り入れてきた。現場と共に出来る努力はしてきたと思う。

### ☆調理師☆

・ 初歩的ミスをなくすためにはどうしたらよいか?? 厨房で考えました。

利用者の皆様にどうしたら食べやすく安全な料理を提供出来るかな等、一生懸命取り組み今日に至ります。

どうしたら、時間通りおいしく安全な料理を出せるか…普通の事ではあると思いますが、その日の料理メニューの把握・次の日のメニューの把握をしっかりしていないとできない事なので、今後も厨房全体で協力していきたいと思えます。

・ 厨房内の器具・及び在庫管理・定位置を決めて整理しました。

・ソフト食の人参等がすべてゼリーに流して使用していたので普通に戻してより柔らかく煮て、一口・形の人と同じ状態で出していくことになりました。

・スチームコンベクション中心の調理だったので、鍋・フライパンを使用して直火調理していくことにし、次の日の仕込みなども出来る時間帯にし順次やっていくことにしました。

・変更・連絡は必ず皆にすること(ノートに書いて)

問題がある場合は、早急に話し合い、料理の味見は現場にいる全員でする事等を決めて実行しています。

失敗は繰り返さないよう極力やってきたつもりですが、もう少し余裕を持ってできれば良かったと思えます。

# 今年度の振り返り(各部門)

## ☆介護主任☆

本年度の目標「新人の育成に力を入れる」に於いては、自分自身、少しでも多くの時間について見るよう心掛けましたが、その時間も限られてしまい、もう少し方法を自分なりに考えて出来る限り一人前になりまで見ていきたいと思えます。また他職員も気づいて所は声かけして欲しいのですが直接伝えるということがうまくいっていません。これがコミュニケーションと繋がっていくのだと思えます。

常にコミュニケーションを大切にと伝えましたが、なかなかうまくいかず、入居者に対しても、知らなかったという事が多く見られました。

私から、何かあった？最近はどう？などと声かけするようになりましたが、まだまだ足りなかったと思えます。

新人にどのように多くの事を学んでもらうかも、コミュニケーションは大切だと思えますので、自分自身その点まだまだ不足していたと思えます。

もう一つの目標の「安心・安全・健やか」を心がけ他職員にも日頃から伝えてきたつもりですが、業務がどの技量がどのとばかりが先に立ってしまうことが私は悲しく思えます。どちらも大切ですが、私は白山荘の理念を皆が心に置いて仕事してほしいと願います。

## ☆フロアリーダー☆

・多忙な業務の中で利用者様の体調やADL低下による業務改善ができたが、変更後の連絡が遅くなる事が多かった。

・電気、排泄物品、消耗品等経費削減に努力しスタッフ一同、努力したと思う。

・資格研修等に参加、受験し自己能力向上を目指すことができた。

・フロアリーダーとして職員ひとりひとりの行動を把握できず、まとめる事ができなかった。又、連絡ノートを利用して、情報共有を行っていたにも関わらずできていなかったところもあった。(7丁目ユニットリーダー兼務)

## ☆ユニットリーダー☆

・26年度を振り返り、行事等で入居者それぞれが楽しんだ笑顔が見られて良かったです。

また、入居者同士、お茶を飲みながら昔話や自分の体験談等語らう姿が見られました。

その反面、日々の業務に追われて入居者に「ちょっと、後でいいんだけど…」と気遣いをさせてしまうことがあったと思返し反省することがありました。(2丁目ユニットリーダー)

・ユニットリーダーとして、試すべき事を的確に判断し処理する事がうまくできなかった面があったと思えます。

また、入居者同士、お茶を飲みながら昔話や自分の体験談等語らう姿が見られました。人員不足もあり、利用者様一人一人にきちんと寄り添う時間が足りませんでした。自分としては声かけはできていたと思えます。

(3丁目ユニットリーダー)

・今年度は職員の健康管理、対応もあって入居者様がノロウィルスやインフルエンザにかかることなく穏やかに過ごせた一年でした。毎月行事、レクを行いました。楽しんでいただける方がいる一方、体が不自由であったり、参加することが苦手な人にうまく対応できなかった面もありました。(5丁目ユニットリーダー)



## ☆ユニットリーダー☆

・入居者様に楽しく過ごしていただけるよう、毎月の行事、レクを行いました。

週1回DVD鑑賞も行い、参加していただいた利用者様には楽しんで頂けたと思う一方、参加するのが苦手な利用者様には、うまく対応ができなかったことが反省点です。

・職員間では、利用者様にあった介助方法等が意見を出し合い行っていたこともあり、職員同士のコミュニケーションがうまくできていたと思います。(6丁目ユニットリーダー)

・26年度を振り返り色々ありましたが、26年度は外出レクも増え、利用者様に喜ばれとても良かったと思います。

季節ごとの行事も楽しまれて、特に納涼祭は良かったと思います(8丁目ユニットリーダー)

## 平成26年度行事食

4月	炊き込みご飯・天ぷら・胡麻和え・茶碗蒸し すまし汁・みかん缶ゼリー寄せ
5月	赤飯・刺身盛り合わせ・和物・空也蒸し すまし汁・フルーツ
6月	ゆかりご飯・エビと野菜の天ぷら 筑前煮・茶碗蒸し・すまし汁・フルーツ
7月	そうめん・茶碗蒸し・和物・おにぎり
8月	ゆかりご飯・ミニそうめん・天ぷら盛り合わせ 茶碗蒸し・和物・スイカ
9月	にぎり寿司・茶碗蒸し・和物・すまし汁
10月	天ぷら・炊き込みご飯・にゅう麺 筑前煮・茶碗蒸し・りんご
11月	刺身の盛り合わせ・白和え・茶碗蒸し ゆかりご飯
12月	ロールパン・チキンソテー ポテトクリーム・コーンスープ・ババロア
1月	お赤飯・ほうれん草白和え・煮染め きんとん・黒豆・西京焼き
2月	巻き寿司・茶碗蒸し・人参の白和え 甘納豆・ババロア・すまし汁
3月	ちらし寿司・白和え・茶碗蒸し・すまし汁 フルーツ盛り合わせ